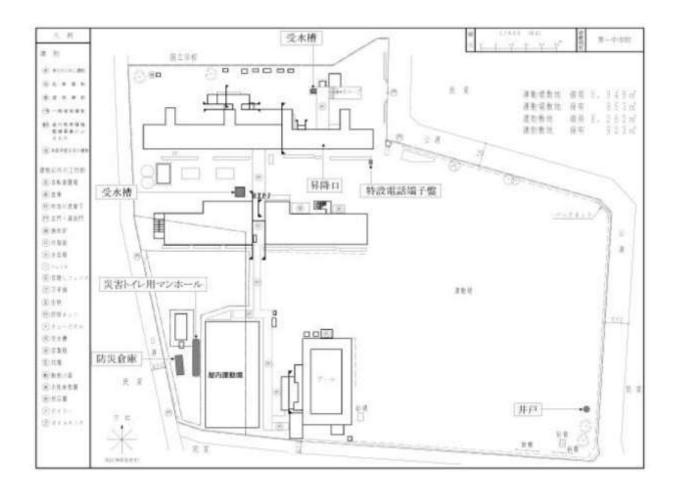
# 資料編

資料編のそれぞれのページは、事前に協議会で話し 合い作成しましょう。

また、訓練からフィードバックした内容を反映し、 より良い物にしていきましょう。

# 学校マップ

第1中学校

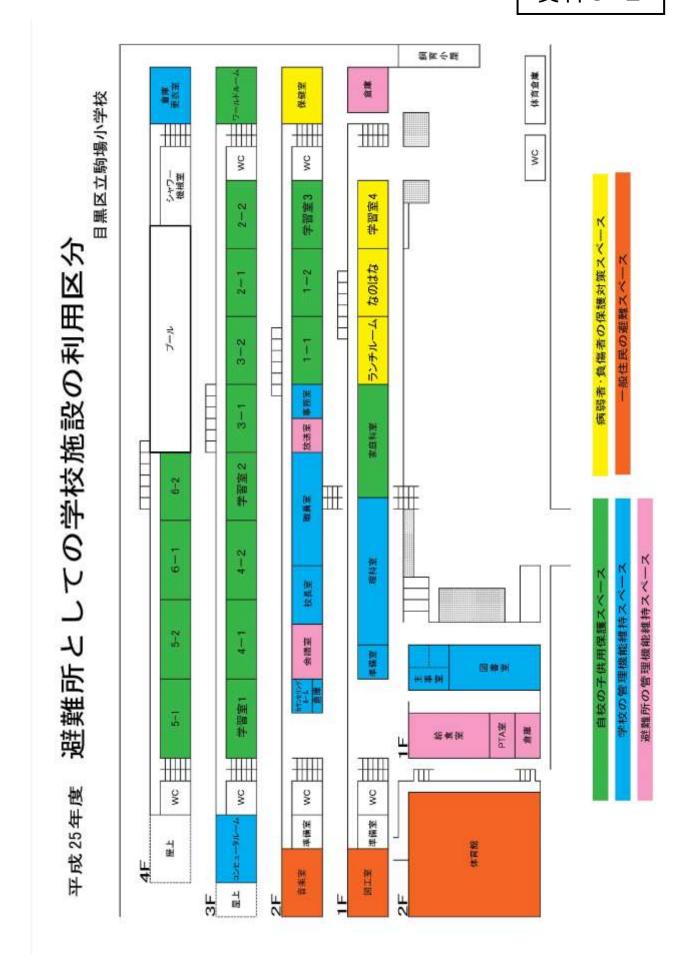


資料 2

## 避難所運営協議会体制図



施設和	川田区分	色	施設名				
ース (在校時発災	も用保護スペ の場合の帰宅国 保護スペース)	級	1-A, 1-B, 2-A (2), 3- 国語教室(2)、数学教室(2)、英語教室 多目的室 (各教室 6 2.4 ㎡ 36 人×14=504	(2)、社会教室			
学校(施設維持スペー)	)の管理機能ス	青	校長室、職員室、多目的室奥、警備室、用務室、 事務室、図書室、理科室(2)、PTA室、更衣室 各教科準備室(15)				
避難所の管 ベース	理機能維持ス	桃	放送室、給食室、相談室				
病弱者、負 スペース	傷者等の保護	英	保健室、柔道室(58人収容)、技術室(63人収容)				
同行してきた 放浪動物の(	The state of the s	白	特別活動室				
一般住民の 利用できる	避難所として スペース	橙		面 積			
第1位 体	5 3 4.6 m						
第2位 初	D聴覚室(48人)	9 7 m					
第3位 多	美術室(47 人収容		9 4.5 m				
第4位 音	音楽室(47 人収容		9 4 . 5 m				
第5位 初	皮服室(48 人収容	9 6 m					
第6位 #	明理室(48 人収)	9 6 m					
第7位 打	技術室Ⅱ(48人収	9 6 m					
平成26年	4月 1日		学 校 名 目黒区: 学校長名 伊 藤	立第一中学校 惠 造			





# (参考)避難所開設時の部屋割り・配置すべきもの

#### 【避難所開設後、ただちに設置すべきもの】

1	立入禁止区域	学校職員室、理科室など個人情報や危険物のある部屋は、立入禁止です。 詳細は、資料3-1(避難所利用区分)を確認しましょう。
2	本部室	建物正面玄関に近く、連絡の取りやすいところに設置します。 避難者に関する情報の整理や定例会議などを行います。
3	受付	総合受付は外部者用に正面玄関入口付近に設置します。 体育館の中には、避難者用に相談受付を設置します。
4	居住スペース	●まずは、体育館を優先利用します。(全員一斉に連絡が可能なため) ~体育館のみで対応が出来ない場合~ ①入居者と開放できるスペースを勘案し、順次教室も開放していきます。 ②乳幼児家族、要援護者家族、外国人は、優先的に教室を提供します。 ③原則、一人あたり最低3.3㎡を目安にスペースを確保します。さらに通路・共用スペースを確保します。 ④一般在来者は、立ち入り禁止とする。
5	仮設トイレ	①校舎のトイレが使用できれば使用します。(上水道・下水道に被害がない場合) ②校舎のトイレで、上水道のみ被害がある場合は、トイレにポリバケツ等で水をため利用する。 ③下水道管に被害がある場合は、下水道直結マンホールに仮設トイレを設置する。 ④トイレまでの移動が困難な方は、簡易トイレを使用する。
6	ペット世話所	居住空間から離れており、鳴き声が気にならない場所で、屋根のあるスペースまたはテントなどが良いです。 なお、砂場は絶対に使わないでください。(使用不可となってしまうため)
7	更衣室	体育館に付属した部屋を割り当てます。又はパーテーションやステージのたれ幕など利用しましょう。
8	授乳室	体育館近くのスペース。女子更衣室と兼ねても問題ありません。
9	救護室・医務室	避難者で体調不良の方の救護を行うための部屋です。 学校の保健室などを平常時から救護所として使用している場所を使います。 (保健師・看護師などによる健康相談コーナーを、体育館内、またはその近くに設置することも検討する。)
10	物資置き場	区から食料や毛布などの物資を搬入するための部屋です。 トラックが止めやすく、雨に濡れない屋内に設置します。
11	食糧・物資配給所	体育館ステージ、またはエントランスロビーに設置します。
12	情報掲示板	体育館などメインとなる居住スペース、または受付付近の壁に設置します。
13	ゴミ集積所	①ゴミ箱は体育館の片隅、または出た通路に設置します。 ②ゴミ集積場は清掃車の便を考え、雨に濡れない場所に配慮できると良いです。
14	喫煙所	原則として避難所敷地から出た屋外にします。学校の場合、校内での喫煙は禁止になっています。

#### 【順次、配備すべきもの】

$\overline{}$				
1	仮設電話	体育館、受付に近い通路等に設置します。長電話を慎むよう貼り紙をします。 (外国人にも注意を呼びかける。)		
2	介護室	広い居住スペースでは生活しにくい要支援者の世話をします。1階が望ましいです。		
3	面会所	体育館などの居住スペースから離れた場所に設置します。		
4	調理室	学校の給食室。また、ボランティア、自衛隊等の炊き出し所は給排水のできる外の場所にテントを張る。		
5	5 テレビ・ラジオ 体育館のステージなど多くの方が目に出来る場所に置きます。 なおテレビは、教室に設置されたものが使用可能であれば使います。			
6	娯楽室	  避難所生活が長期化した場合、談話したり避難者同士のコミュニケーションを育む場所を確保します。 		
7	ボランティア控室	外部からのボランティアや避難所参集指定職員などの居住スペースを設置します。		
8	洗濯物・物干し場	給排水の便利な場所に設置します。物干し場は屋上などが適しています。		
9	PC・インターネット	情報収集のため、学校のパソコン室など使用できたら利用します。なお使う場合は、ルールなどを作ります。		

# 緊急時連絡先一覧

## 鍵保管者

	氏 名	住 所	連絡先
学 校			
参集指定職員			
町 会			

## 緊急連絡先

病院	[		)	TEL	Fax
	[		]	TEL	Fax
	[		)	TEL	Fax
消防署	[	目黒消防署	)	TEL	Fax
出張所	[		)	TEL	Fax
消防団	[		)	TEL	Fax
警察	[		)	TEL	Fax
電気	[	東京電力カスタマーセンター	)	TEL	Fax
ガス	[	東京ガスお客様センター	)	TEL	Fax
上水道	[	水道局 目黒営業所	)	TEL	Fax
下水道	[	下水道局南部下水道局	)	TEL	Fax
保健所	[	目黒区保健所	)	TEL	Fax
	[	碑文谷保健センター	)	TEL	Fax
清掃事務所	[	目黒清掃事務所	)	TEL	Fax
区役所	[	目黒区役所交換台	)	TEL	Fax
災害対策本部	[		)	TEL	Fax
防災課	[		)	TEL	Fax
ボランティア	[	平常時:	)	TEL	Fax
センター	[	災害時:	)	TEL	Fax

## 避難所生活ルールの検討(例)

多くの避難者が狭い居住スペースで長期間生活することを前提に、ルールを決める必要があります。協議会で話し合い、次のものを基に決めましょう。

#### 避難所における共通理解ルール

避難所運営協議会

- 1 この場所は地域避難所(学校)です。
- 2 運営に必要な事項を協議するため、避難所運営本部(以下「運営本部」という。)を組織します。
  - 〇運営本部は、毎日 時に定例会議を行います。
  - 〇運営本部組織は、担当班(総務・情報班、施設・安全班、保健・衛生班、給食・物資班) を編成します。担当ごとに男女の責任者をおきます。
- 3 避難者は家族単位で登録します。
  - ○避難者は原則として5世帯程度の「生活グループ」に編成します。
  - ○避難所を退出する時は、運営本部に転居先を連絡します。
  - 〇ペット類を室内に入れることを禁止します。
- 4 避難所内の立入禁止区域は利用できません。
- 5 物資は、全員配給を原則とします。
  - ○食糧、生活物資は生活グループごとに配給します。
  - 〇ミルク・おむつ・女性専用品などの配布は、\_\_\_\_\_室で行います
- 6 消灯は、夜 時とします。
  - 〇廊下やトイレ付近は点灯したままとし、体育館などの照明を減光または消灯します。
  - 〇職員室などは、管理上点灯したままとします。
- 7 放送は、夜 時で終了します。
- 8 電話は、午前 時から夜 時まで、受信のみを行います。
  - 掲示により伝言します。
- 9 防火担当責任者を中心とした避難所の防火安全対策を行います。
- 10 トイレの清掃は、保健・衛生班が交替で行います。
- 11 飲酒は禁止します。喫煙は屋外の所定の場所のみ可能です。
- 12 ゴミは、分別して指定された場所に出します。
- 13 各種伝達情報は、避難所の掲示板に貼り出します。
- 14 居住スペースは土足禁止とします。

#### ~ポイント~

- ●ルールは避難者の数・地域の特性によって変化するため、状況によって柔軟に対応すること
- ●ルールを多く作ると覚えきれず、守られなくなってしまうので、要点をまとめること

# 資料7

## 地域避難所防災倉庫 概要

#### ◎地域避難所防災倉庫備蓄品一覧

(標準倉庫:面積 14.4m²)

平成26年4月1日現在

備蓄物資名	数量	備蓄物資名	数量	備蓄物資名	数量
毛布	700 枚	D級ポンプ	1台	発電機(3500W)	2台
サバイバルブランケット	1,000 枚	移動式蛇口(給水架台含)	1式	発電機 (900W)	1台
ビスケット	1,280 食	炊飯器(バーナー含)	1式	発電機(550W)	2台
粉ミルク用飲料水 2L	42 本	下水道直結型トイレ(和式)	1台	充電式ライト	1 個
粉ミルク	10 缶	下水道直結型トイレ(洋式)	3台	懐中電灯	14個
資機材ロッカー	1台	下水道直結型トイレ(車椅子用)	1台	トランジスタメガホン	4台
三角巾	100 枚	災害用組立トイレ	1台	ガソリン缶詰(1L)	30 缶
衛生用品セット	1式	組立トイレ用便座(小用)	2台	灯油缶詰(1L)	30 缶
救助用資機材	1式	簡易便座(収納袋 800 袋)	800 袋	携行缶(容器)	2缶
担架	2台	トイレ工具セット(フック等)	1式	アルミ食器	1,200 個
建設シート	20 枚	投光機(三脚含)	11 式	ほ乳瓶	25本
パーテーション	1台	コードリール	11巻	事務用品箱	1式
特設公衆電話セット	1式	おんぶ帯	1 個	避難者名簿	500 枚

#### ◎倉庫内配置図

